

受付時間：9:30～11:10 責任在席時間：11:10～11:40

○筆頭発表者

PA01

外国人児童の発達障害の可能性についてのアセスメント
非言語性尺度の実施法と解釈法の工夫

○島田 恭仁 関西福祉科学大学

PA02

書字困難を示すLD児の運筆技能評価法に関する研究
線引き課題の筆圧と筆速度の関連に基づく検討

○後藤 隆章 横浜国立大学教育学部
赤塚 めぐみ 常葉大学保育学部
洞ヶ瀬 有希 ゼブラホールディングス株式会社
岩間 卓吾 ゼブラホールディングス株式会社

PA03

障害学生支援担当者が行う発達障害学生に対するアセスメントの視点の分析
高大連携を円滑に進めるために必要な引き継ぎ情報の検討

○脇 貴典 宇部フロンティア大学心理学部
藤原 あや 福岡教育大学障害学生支援センター

PA04

神経発達症児の日本版DN-CAS得点のk-means法クラスタリング
ADHD/ASD/ADHD-ASD児を対象とした検討

○奥畑 志帆 佛教大学 教育学部
岡崎 慎治 筑波大学 人間系

PA05

読み書き困難を示す児童への語彙理解を促す指導の検討

○富永 大悟 山梨学院大学

PA06

教員養成課程に在籍する大学生への算数障害児の理解と指導力向上のための 講義・演習プログラムの効果

○宮崎 光明	富山大学教育学部
山本 ゆう	松本大学教育学部
熊谷 恵子	筑波大学心理・発達教育相談室
樋口 一宗	松本大学教育学部
宮 一志	富山大学教育学部

PA07

外国語活動に対する子どもたちの認識に関する調査
英語嫌いのリスクの早期発見

○鶴田 萌恵	愛媛大学大学院教育学研究科教職大学院
吉松 靖文	愛媛大学教育学部

PA08

障害当事者の「自分研究」がもたらす当事者と周囲児童への教育的効果の検証①
—通級指導における「自分研究」の学習を通じた当事者の自己受容の様相—

○安里 健志	奈良県公立小学校、立命館大学大学院博士後期課程
--------	-------------------------